

## 『丸山から北側へ下る』

### ■ 山口東インター

丸山山頂から北へ下ると、まず目に付くのは阪神高速7号北神戸線山口東インターで、その先に見えるのは中国自動車道とのジャンクションです。春には山桜・コバノミツバツツジが眼下を色鮮やかに染めていきます。

中腹まで下ると、水道局丸山浄水場を見下ろす円筒型の配水槽があり、秋には紅葉が周りを染めていきます。その先には北六甲台の住宅地が広がり、左手奥の方は神戸市北区となります。



### ■ 丸山浄水場

丸山山頂からふもとまで下り、丸山浄水場の近くで左折すると森林浴も楽しめるコースとなりますが、そのまま浄水場の横を国道176号線まで進めば、丸山稻荷神社本社に行けます。

このコースでは、要所に歴史、民話、昔話などの看板が作られていて、それを見て回るのも楽しみの一つです。



### ■ 丸山稻荷神社本社

境内では、毎年9月第2日曜日に無病息災、家内安全、五穀豊穰を願い、八朔（はっさく）大祭（子供相撲大会と餅まき）が行なわれています。



### ■ 見晴らしのよい丸山歩道橋

上山口には、長さ約110mのとても長く見晴らしの良い歩道橋があります。

丸山のふもとにある山口丸山公園から市道丸山線を西へまたぐ歩道橋で、安全に景観を楽しみながら通れる、おすすめルートです。歩道橋を西へ歩くと、徳風会館（山口町郷土資料館）があります。



## 『癒しのコース』

このコースは「山口センター前バス停」がスタート地点で、上り坂が多い6.5kmほどのルートを約3時間かけて歩きます。「中野バス停」からスタートすると、約2時間の下り坂が多いコースになります。

西宮の南部地域から山口地域へは「さくらやまなみバス」が運行しています。車でお越しの方は、山口センターの駐車場（有料）を利用することができます。

\* 表紙写真：辻森寿美氏撮影 / 山口地域フォトコンテスト特選「晩秋の十八丁川」

### START

#### 山口センター前バス停

↓ 南へ約100m歩く。山口町の茅葺古民家が見える。

#### 明徳寺（要予約）

↓ まんだい橋を渡る

#### 有馬川緑道

↓ 約1.7km歩く

中野バス停

↓

#### 受西寺

↓

#### 中野地区の茅葺古民家

↓

#### 青石橋（ホテルの名所：6月頃）

↓ 有馬山口線バイパスへ、右手の橋の下へ

#### 旧有馬軽便鉄道の橋脚

↓ ここで、来た道をしばらく戻る（要地図参照）

#### 城垣内稻荷神社

↓ 道路下のトンネルを抜け、東に約1km歩く

#### 金仙寺湖

↓ 丸山の南側から登る

#### 丸山山頂（丸山稻荷神社奥社）

↓ 丸山を下り西へ歩く

#### 丸山稻荷神社本社

↓

#### 山口丸山公園

↓ 丸山歩道橋を西へ約200m歩く

#### 徳風会館（山口町郷土資料館）

↓ 西へ約300m歩く

#### 銭塚地藏尊

↓ 山口の大ケヤキが見える

#### 山口村道路元標

↓ 宮前通りを西へ歩く

#### 公智神社

### GOAL



山口町の茅葺き古民家



銭塚地藏尊



山口の大ケヤキ



山口村道路元標

## 『南側から丸山へ上る』

### ■ 丸山からの眺望

湖の東側、高速道路の背後に初日の出が昇ります。

丸山は、西宮市北部山口地域では慣れ親しまれた山で、山頂では地元の方が毎朝ラジオ体操をされています。（標高378m）

金仙寺湖畔からの眺望もお楽しみください。きっと癒されます。



### ■ 金仙寺観音堂

丸山の南側登り口から上り、北側に下りると眺望が開けます。

湖畔から一段下がったところに金仙寺観音堂があります。

観音堂の前にはドウダンツツジが咲き、本堂の右横の登り口から紫陽花街道が、訪れた人達を迎えてくれます。



### ■ 丸山山頂までの道中

丸山山頂までの道中では、中腹からの眺望や願掛け岩、見張り台岩を見ることができます。2丁辺りにある湧水井戸を覗き込むと金魚がいました。色々楽しみながら登ると、約500mの距離なので、あっという間に山頂へたどり着きます。



願掛け岩

### ■ 丸山城の石垣跡

山頂には丸山稻荷神社奥社、丸山城跡の石碑、それに城跡の石垣、水仙畑、八朔（はっさく）大祭の土俵跡等があります。



石碑



石垣

## 西宮まちなみ発見MAP

### 『西宮まちなみ発見MAP』について

西宮まちなみ発見クラブでは、平成25年の活動として、西宮の歴史・自然・暮らしを感じる「景観みどころコース」を作成しました。今回はさらにその中から5つのコースを選んで、携行用の「西宮まちなみ発見MAP」として完成させました。

このMAPを片手に、西宮の魅力に触れてみてください！

### ■ コースマップにあるマークの見方

ひとやすみスポット	WC トイレがあります	ベンチがあります	
公園	コンビニエンスストア	学校園	神社
バス停	ガソリンスタンド	郵便局	寺社

### 『西宮まちなみ発見クラブ』とは

西宮まちなみ発見クラブは、公募による市民で構成されるクラブで、平成17（2005）年より活動しています。景観に関する情報の共有や意見交換を通じて西宮のまちなみについて考え、美しいまちなみづくりを目指す活動を行っています。

平成27（2015）年3月2日発行  
 企画・制作：西宮まちなみ発見クラブ  
 協力：関西学院大学 社会連携プロジェクト「西宮まちづくり」チーム  
 西宮まちなみ発見クラブ事務局：西宮市役所景観まちづくり課（0798-35-3526）

## 1 明徳寺

本尊の阿弥陀如来立像は、快慶の作と伝えられ、旧国宝で、現在は国指定の重要文化財です。



## 2 有馬川緑道

国道176号線の新明治橋から有馬川沿いの遊歩道が有馬川緑道(約1.5km)です。新明治橋のたもとに山口郵便局の隣にある大木は樹齢約300年(山口の大ケヤキ)で、西宮市の保護樹木です。

(コースの終盤で見ることができます)  
緑道では、春は桜・ユキヤナギが楽しみ、その後には菜の花が河原一面を黄色く染めます。秋は彼岸花や紅葉も楽しめます。



## 3 受西寺

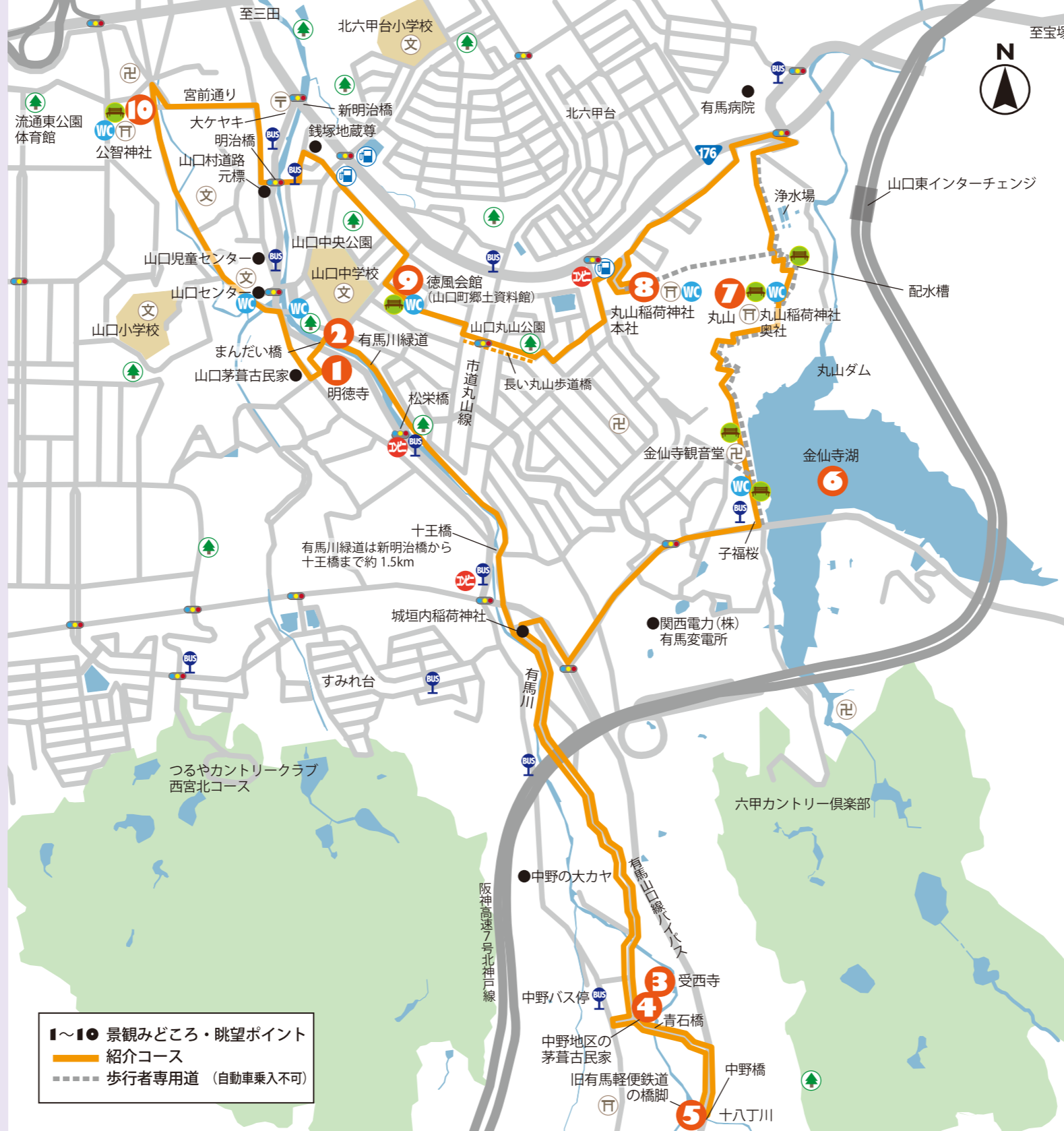
明治5(1872)年の寺子屋教育廃止後も中野地区には小学校施設が無かったため寺子屋教育が続けられていました。紫雲山 受西寺は、蓮如上人が真宗布教のため開かれたと伝えられています。

寛永十三子年(1636年)中興の祖である秀盛より継承し現在に至るとあります。(寺記)



## 4 中野地区の茅葺古民家

山口町中野地区にも茅葺古民家が見られます。前にある田畑にはいつも季節折々の花が咲き、訪れる人を和ませてくれています。



## 5 旧有馬軽便鉄道の橋脚

平成25(2013)年9月14日に開通した有馬山口線バイパスの十八丁川中野橋の下に今も旧有馬軽便鉄道の橋脚の一部が残っています。橋の手前の側道から川に下りると、橋の歴史を写真などで記した立て看板が新しく設置されています。



## 6 金仙寺湖(丸山ダム)

船坂川を堰止め丸山と対岸の畑山との間に建設されたのが、金仙寺湖(丸山ダム)です。発展の著しい西宮北部の水瓶として昭和52(1977)年8月に完成しました。

面積は、約27万㎡で甲子園球場の約7倍に相当し、貯水量は、約240万㎡です。



## 10 公智(こうち)神社

こちらの秋祭りは、神社の神輿(みこし)と各地域の7基のだんじりが勢ぞろいし、名来に伝わる獅子舞が奉納され、大変賑わいます。神輿殿は室町時代の建物で市の指定文化財です。材木の神である「久々能智神(くくのちのかみ)」を祀っています。神社の前には今も旧有馬軽便鉄道時代の駅前橋があります。



## 9 徳風会館(山口町郷土資料館)

地域の伝統産業である寒天、竹かご、和紙の技法などのほか、本市の無形民俗文化財に指定されている袖下踊りのジオラマなども、見やすく展示されています。(なお、寒天と竹かごは現在営まれていません。)

また、だんじりを毎年入れ替えて展示しています。



## 8 丸山稲荷神社本社

ふもとにある丸山稲荷神社本社では毎年9月の第2日曜日に家内安全、五穀豊穰を願って八朔(はっさく)大祭(子供相撲大会と餅まき)が行なわれています。阪神・淡路大震災以後、本社をふもとにおろしました。



## 7 丸山

丸山山頂へ向かう道中では金仙寺湖などの眺望が楽しみ、見張り台岩、願掛け岩を見ることができます。途中にある二丁辺りの湧水井戸を覗き込むと金魚もいました。山頂には、丸山稲荷神社奥社があり、その他にも、山口五郎左衛門時角の碑、丸山城の石垣跡、旧土俵跡、水仙畑等があります。

